

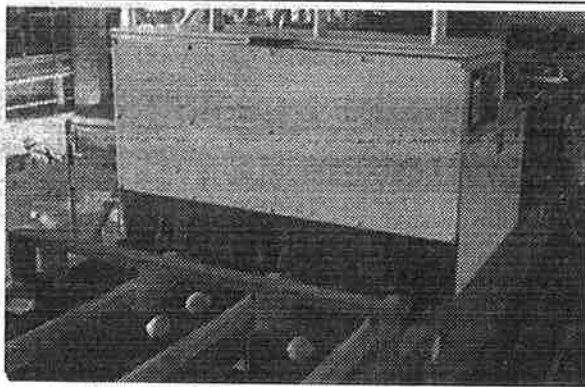
エフ・イー
ばれいしょ
内部障害検査装置
品質障害をイラせず感知

(株)エフ・イー 北海道旭川市工業団地3条2-27
☎0166(36)4501
佐々木通彦社長

の、ばれいしょ内部障害検査装置が、北海道内で多発した内部障害などの品質障害を起した芋

をスライスせずに取り除けることから注目を集めている。

昨年、北海道内では高温多雨を原因とした中心空洞などの品質障害が多く生じた。内部障害は品質・味には問題は無いのだが、スライスして使用する場合などの見た目の



ばれいしょ内部障害検査装置

問題や空洞部分を取除くに手間がかかり問題となっていたことから、そうした品質障害に対応すべく開発された。

同機は空洞などの内部障害を特殊高感度CCDで検知。独自の解析方法により微小な障害にも対応するもの。

加えてカメラ選別機(形状選別機)やブラシ式サイザー(段違いロールブラシによる選別)等

とともに既存のプラント内に組込むことで高性能なばれいしょ選別システムが実現できる。

【計測の仕組】ばれいしょに光を当て、その光が、中を透過する。その透過光を特殊高感度CCDに集め、

その光を分光器に当てて分光した光をセンサーで捉えることで数値化して計測する。

【特徴】①一般の表面入射CCDの10倍の感度がある特殊高感度CCDを採用。1スキャンで0・00550・01秒の高

速測定を行う。また1サンプル数回の測定が可能なので、MRIやCTスキャンに近い測定が可能

②センサー自体が高感度であり、細かなデータ収集・独自の解析方法で検

知③外部からの反射光をカットすることで、ばれいしょを通過する光だけをクリアに受光するので、正確な計測を実現した④計測部と制御部のユニット化により、遠方でも手元でも操作が可能。またメンテナンス性も向上した。